

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2020年3月11日〔当初、2023年4月6日〕まで（2015年3月25日設定）	
運用方針	<p>円建ての外国投資信託であるマルチ セクター バリューストックファンド - JPYヘッジ クラスの投資信託証券への投資を通じて、主として世界（新興国を含みます。）の米ドル建てを中心とする公社債等に実質的な投資を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。</p> <p>円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。</p> <p>原則として、投資する外国投資信託においては、当該外国投資信託の純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行い、為替変動リスクの低減をはかります。</p> <p>投資対象とする円建外国投資信託は、アムンディ・パイオニア・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・インクが運用を行います。</p>	
主要運用対象	三菱UFJ 債券 バランスファンド <為替リスク軽減型> (年1回決算型)	マルチ セクター バリューストックファンド - JPYヘッジ クラスおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	マルチ セクター バリューストックファンド - JPYヘッジ クラス	米ドル建ての公社債等を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

*当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書（全体版）

〔繰上償還〕

三菱UFJ 債券バランスファンド
＜為替リスク軽減型＞（年1回決算型）

愛称：ボンドレター 為替毎年



信託終了日：2020年3月11日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「三菱UFJ 債券バランスファンド＜為替リスク軽減型＞（年1回決算型）」は、約款の規定に基づき、先般ご案内申し上げました予定通り、3月11日に繰り上げて償還させていただきました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 達 分 配 金 騰 落 中 率			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額	
		税 分	達 配	金 騰 落					中 率
(設定日)	円 銭			円	%	%	%	百万円	
2015年3月25日	10,000			—	—	—	—	1	
1期(2016年4月6日)	9,680			0	△3.2	0.1	—	97.2	1
2期(2017年4月6日)	10,064			0	4.0	0.0	—	97.8	1
3期(2018年4月6日)	9,964			0	△1.0	—	—	98.4	2
4期(2019年4月8日)	9,858			0	△1.1	—	—	98.3	3
(償還時)	(償還価額)								
5期(2020年3月11日)	10,209.19			—	3.6	—	—	—	4

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			券 率	券 率	券 率
(期 首)	円 銭	%	%	%	%
2019年4月8日	9,858	—	—	—	98.3
4月末	9,853	△0.1	—	—	98.4
5月末	9,904	0.5	—	—	97.7
6月末	10,049	1.9	—	—	98.0
7月末	10,038	1.8	—	—	97.8
8月末	10,109	2.5	—	—	98.5
9月末	10,074	2.2	—	—	97.6
10月末	10,071	2.2	—	—	98.2
11月末	10,114	2.6	—	—	98.6
12月末	10,194	3.4	—	—	97.8
2020年1月末	10,258	4.1	—	—	97.8
2月末	10,230	3.8	—	—	98.0
(償還時)	(償還価額)				
2020年3月11日	10,209.19	3.6	—	—	—

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

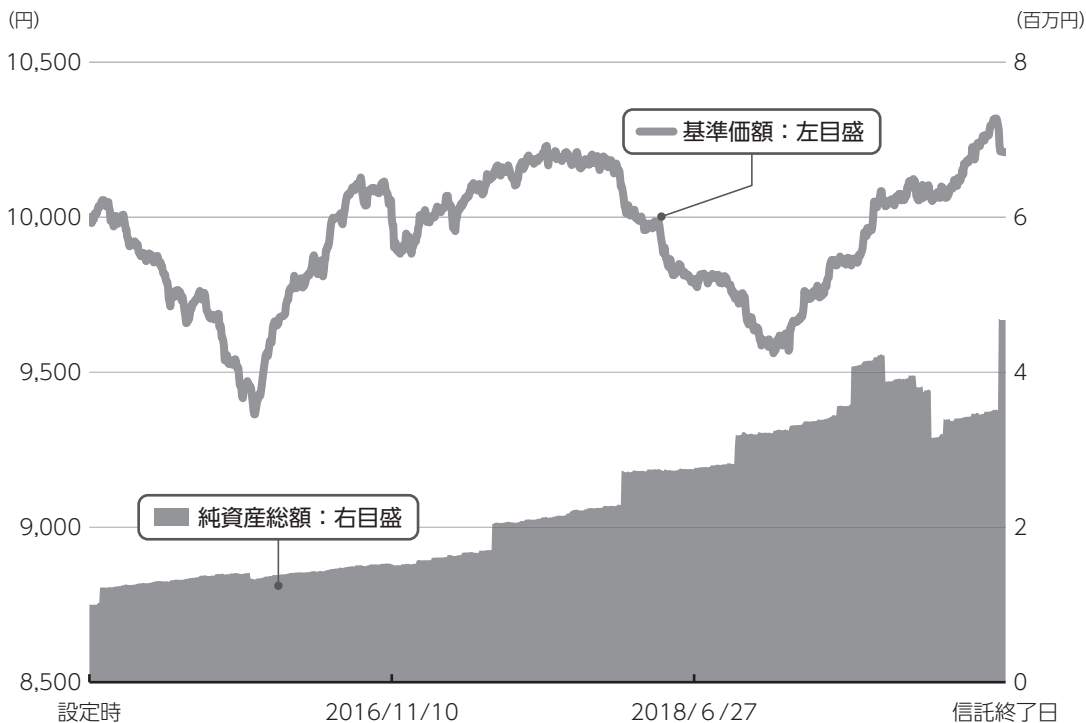
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期～第5期：2015年3月25日～2020年3月11日

設定来の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第5期末	10,209.19円
既払分配金	0円
騰落率	2.1%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ2.1%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

米欧金融当局の金融緩和姿勢等を受けて米独長期金利が低下したことや、債券利子収入を享受したこと等を背景に、世界の米ドル建て債券市況が上昇したこと等が、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米ドル売り円買いの為替取引を行ったことによるコスト等が、基準価額の下落要因となりました。

第1期～第5期：2015年3月25日～2020年3月11日

投資環境について

▶ 債券市況

信託期間を通じてみると、世界の米ドル建て債券市況は上昇しました。

米国長期金利は、2018年末にかけて、トランプ政権の経済政策や米税制改革法案の成立等による景気拡大期待等を背景に上昇したものの、その後米金融当局が利下げを実施したこと等を受けて低下に転じた結果、信託期間を通じてみると低下しました。ドイツ長期金利は、イタリアの政治不安に加え、欧州金融当局が緩和的な姿勢を示したこと等が金利低下の材料となり、低下しました。

このような環境下、世界の米ドル建て債

券市況は、債券利子収入を享受したことや、米独金利がともに低下したこと等がプラスとなり、上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%前後で推移しました。

設定時から2016年1月までの無担保コール翌日物金利は、日銀による金融緩和政策の影響を受けて、0.1%を下回る水準で推移しました。2月のマイナス金利の適用開始以降は、おおむねマイナス圏での推移となり、足下ではマイナス0.065%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)

信託期間を通じて、主として外国投資信託であるマルチ セクター バリューストック ファンド - JPYヘッジドクラスへの投資を通じて、世界（新興国を含みます。）の米ドル建てを中心とする公社債等を高位に組み入れました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

第5期（2019年4月9日～信託終了日）

は、前記の運用を維持しましたが、繰上償還に向け、2020年3月上旬に、マルチセクター バリューストック ファンド - JPYヘッジドクラス、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組入比率をゼロとしました。

▶ マルチ セクター バリューストック ファンド - JPYヘッジドクラス

当該外国投資信託において、信託期間を通じて、当該外国投資信託の純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行い為替変

動リスクの低減を図る運用を行いました。米国景気の回復が企業の良好なファンダメンタルズと低水準のデフォルト（債務不履行）率をサポートするとの見方等から、ハイイールド社債やバンクローンなどを積極的に組み入れました。エマージング債券は、景気動向などを考慮し、選択的に組み入れました。また、転換社債

については、株価上昇の恩恵を受けやすく、債券対比で魅力的とみられる一部の銘柄を戦略的に組み入れました。

- ▶ **マネー・マーケット・マザーファンド**
信託期間を通じて、コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

信託期間中の収益の分配はありません。

▶ 償還価額

▶ 三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)

償還価額は、10,209円19銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

2019年4月9日～2020年3月11日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	109	1.077	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(35)	(0.348)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(70)	(0.699)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.030)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.000	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	109	1.077	

期中の平均基準価額は、10,077円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

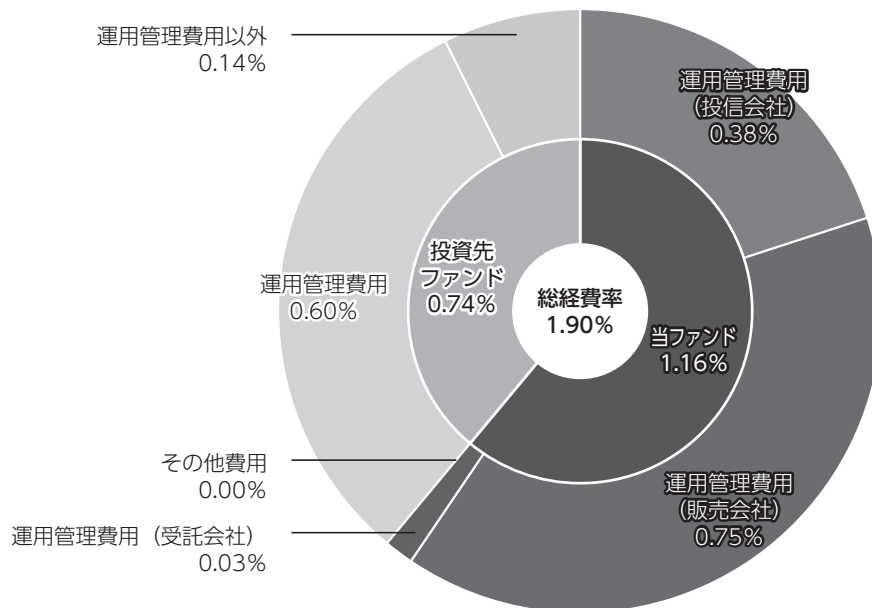
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.90%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.90
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.16
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.60
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.14

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年4月9日～2020年3月11日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	マルチセクターバリューストックファンド - JPYヘッジドクラス	千口 0.2649	千円 2,168	千口 0.6953	千円 5,679

(注) 金額は受渡代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・マーケット・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 0.983	千円 1

○利害関係人との取引状況等

(2019年4月9日～2020年3月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年4月9日～2020年3月11日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	償還時残高(元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2020年3月11日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	
		口数	金額
	マルチセクターバリューストックファンド - JPYヘッジドクラス	千口 0.4304	
合 計		0.4304	

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
マネー・マーケット・マザーファンド			千口 0.983

○投資信託財産の構成

(2020年3月11日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
	コール・ローン等、その他	4,690	100.0
	投資信託財産総額	4,690	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年3月11日現在)

項	目	償 還 時
		円
(A)	資産	4,690,032
	コール・ローン等	4,690,032
(B)	負債	17,609
	未払信託報酬	17,594
	未払利息	9
	その他未払費用	6
(C)	純資産総額(A-B)	4,672,423
	元本	4,576,683
	償還差益金	95,740
(D)	受益権総口数	4,576,683口
	1万口当たり償還価額(C/D)	10,209円19銭

<注記事項>

期首元本額 3,614,309円
 期中追加設定元本額 2,151,234円
 期中一部解約元本額 1,188,860円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.020919円です。

○損益の状況

(2019年4月9日~2020年3月11日)

項	目	当 期
		円
(A)	配当等収益	140,383
	受取配当金	140,432
	支払利息	△ 49
(B)	有価証券売買損益	192
	売買益	5,392
	売買損	△ 5,200
(C)	信託報酬等	△ 40,394
(D)	当期損益金(A+B+C)	100,181
(E)	前期繰越損益金	△ 26,692
(F)	追加信託差損益金	22,251
	(配当等相当額)	(506,009)
	(売買損益相当額)	(△483,758)
	償還差益金(D+E+F)	95,740

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2015年3月25日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年3月11日			資産総額	4,690,032円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	17,609円	
				純資産総額	4,672,423円	
受益権口数	1,000,000口	4,576,683口	3,576,683口	受益権口数	4,576,683口	
元本額	1,000,000円	4,576,683円	3,576,683円	1万円当たり償還金	10,209円19銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	1,436,983円	1,391,070円	9,680円	0円	0%	
第2期	1,663,400	1,674,104	10,064	0	0	
第3期	2,751,467	2,741,679	9,964	0	0	
第4期	3,614,309	3,562,813	9,858	0	0	

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金(税込み)	10,209円19銭
----------------	------------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費(申込手数料(税込)を含みます。)を控除した利益(譲渡益)が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座(源泉徴収選択口座)を利用する場合、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

【お知らせ】

受益権の口数が投資信託約款に定められた口数を下回っており、投資信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認められるため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。

(2020年3月11日)